

2020年4月の天候

令和2年5月8日
盛岡地方气象台

この資料内のデータは速報値です。
後日、内容の訂正・追加を行うことがあります。

《 特 徴 》

【平均気温が低い】【沿岸の降水量が多い】【日照時間が少ない】
【18日～20日の暴風・大雨】

1 天候経過

〈天候の特徴〉

低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多かった。また、寒気の影響を受ける日が多く気温の低い日が多かった。18日から19日にかけては低気圧の影響で沿岸部を中心に暴風雨となり交通障害や農業被害等が発生した。月平均気温は平年より低かった。月降水量は内陸で平年並から平年より多く沿岸でかなり多かった。月間日照時間は少なく、北部ではかなり少なく南部では平年並のところがあった。

上旬：前半は高気圧に覆われて晴れる日もあったが、低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多く雪の日もあった。旬平均気温は内陸で平年並、沿岸は平年より高かった。旬降水量は平年よりかなり多く沿岸南部で平年並のところがあった。旬間日照時間は平年より少なく内陸北部ではかなり少なかった。

中旬：低気圧と高気圧が交互に通過し天気は周期的に変わった。18日から19日にかけて発達した低気圧が三陸沖を通過したため沿岸南部を中心に大雨となった。旬平均気温は平年並から平年より低かった。旬降水量は沿岸で平年よりかなり多く内陸では平年並から平年より多かった。旬間日照時間は北部で平年より少なく、南部では平年並から平年より多かった。

下旬：低気圧や気圧の谷の影響で曇りの日が多かった。また、寒気の影響を受ける日が多く気温の低い日が多かった。旬平均気温は内陸では平年よりかなり低く、沿岸では平年より低かった。旬降水量は内陸で平年並から平年より少なく、沿岸では平年より少なかった。旬間日照時間は平年より少ないから平年並だった。

○盛岡、宮古、大船渡の旬及び月統計値

地点\要素	平均気温	平年差	階級区分	降水量	平年比	階級区分	日照時間	平年比	階級区分	
盛岡	上旬	7.0	0.4	平年並	50.0	239	かなり多い	29.6	52	かなり少ない
	中旬	7.0	-1.4	低い	25.0	78	平年並	54.0	98	平年並
	下旬	7.7	-3.0	かなり低い	16.0	46	少ない	46.6	75	少ない
	月	7.3	-1.3	低い	91.0	104	平年並	130.2	75	かなり少ない
宮古	上旬	8.7	1.5	高い	45.0	188	多い	52.0	81	少ない
	中旬	6.6	-1.9	低い	153.0	368	かなり多い	50.2	84	少ない
	下旬	9.6	-1.0	低い	1.0	3	かなり少ない	64.6	99	平年並
	月	8.3	-0.4	低い	199.0	198	多い	166.8	88	少ない
大船渡	上旬	8.7	1.2	高い	40.0	123	平年並	48.6	84	少ない
	中旬	8.0	-1.0	平年並	253.5	487	かなり多い	51.5	96	平年並
	下旬	10.0	-1.0	低い	0.5	1	かなり少ない	56.6	93	平年並
	月	8.9	-0.3	平年並	294.0	206	かなり多い	156.7	91	少ない

〈単位 気温:°C 降水量:mm 日照時間:h 平年差(比):°C(%)〉 平年値:1981~2010年の平均値

2 日別の気圧配置

- 1日：前線を伴った低気圧が四国の南にあって、房総半島付近へ進む。
- 2日：低気圧が三陸沖を、北東へ進む。
- 3日：高気圧が四国の南から三陸沖に移動する。
- 4日：本州付近は日本のはるか東の高気圧に緩やかに覆われる。一方、沿海州付近の低気圧からのびる前線が日本を通過する。
- 5日：日本海北部の低気圧が南東へ進む。
- 6日：渡島半島付近の低気圧が千島近海へ進む。
- 7日：日本海中部の低気圧が東へ進む。また、関東の東の低気圧が東へ進む。
- 8日：日本海西部の低気圧が北日本へ進む。
- 9日：三陸沖の低気圧が東へ進む。
- 10日：低気圧が津軽海峡付近を東へ進む。

- 11日：高気圧が、日本海西部から日本の東に移動する。一方、沿海州の低気圧が秋田沖へ進む。
- 12日：低気圧が津軽海峡付近を東へ進む。また、四国の南の低気圧が北東へ進む。
- 13日：紀伊半島付近の低気圧が発達しながら、三陸沖へ進む。
- 14日：三陸沖の低気圧が東へ進む。一方、東シナ海の高気圧が日本付近に次第に張り出す。
- 15日：日本海中部の低気圧が三陸沖へ進む。
- 16日：高気圧が沿海州から日本海中部に移動する。
- 17日：北日本は移動性高気圧に覆われる。
- 18日：西日本の低気圧が関東の東へ進む。
- 19日：三陸沖の低気圧が東へ進む。
- 20日：西日本の低気圧が関東の東へ進む。また、山陰沖の低気圧が発達しながら渡島半島付近へ進む。

- 21日：日本海北部の低気圧が北東へ進む。また、別の低気圧が三陸沖にあって東へ進み、北日本は気圧の谷となる。
- 22日：日本海北部の低気圧がゆっくり北東へ進む。また、別の低気圧が三陸沖にあって北東へ進み、北日本は引き続き気圧の谷となる。
- 23日：引き続き北日本は気圧の谷となる。
- 24日：引き続き北日本は気圧の谷となる。
- 25日：中国東北区の低気圧が日本海北部へ進み、この低気圧からのびる温暖前線が北日本を通過する。
- 26日：渡島半島付近の低気圧が千島近海へ進み、この低気圧からのびる寒冷前線が北日本を通過する。
- 27日：日本海中部の高気圧が北日本へ次第に張り出す。
- 28日：日本付近は移動性高気圧に緩やかに覆われる。
- 29日：引き続き日本付近は移動性高気圧に緩やかに覆われる。
- 30日：引き続き日本付近は移動性高気圧に緩やかに覆われる。

3 気象統計値表

○気象官署及び特別地域気象観測所(4月として5位まで記載)

要素名	単位	地点名	順位	値	起日	統計開始
日最大10分間降水量	mm	大船渡	4	6.5	2020年4月19日	1964年
日最大1時間降水量	mm	大船渡	2	27.0	2020年4月19日	1964年
日降水量	mm	大船渡	3	143.0	2020年4月19日	1964年
月降水量の多い方から	mm	大船渡	3	294.0	2020年4月	1964年
月最大24時間降水量	mm	大船渡	1	206.0	2020年4月19日	1964年
		宮古	4	114.0	2020年4月19日	1949年
月間日照時間の少ない方から	h	盛岡	3	130.2	2020年4月	1924年

○アメダス(4月として1位更新:統計期間10年以上の要素を記載)

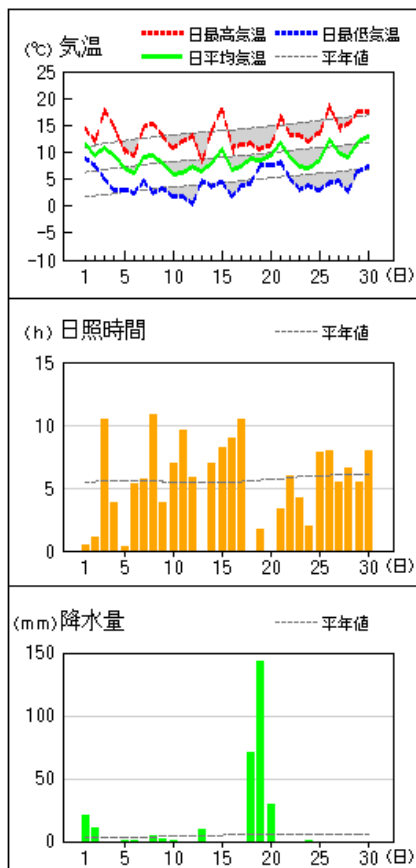
要素名	単位	地点名	順位	値	起日	統計開始
日最大10分間降水量	mm	葛巻	1	2.5	2020年4月23日	2008年
		下戸鎖	1	2.5	2020年4月19日	2009年
日最大1時間降水量	mm	下戸鎖	1	11.0	2020年4月19日	1979年
日降水量	mm	山形	1	85.0	2020年4月19日	1978年
		下戸鎖	1	119.0	2020年4月19日	1979年
		大槌	1	132.5	2020年4月19日	2001年
月降水量の多い方から	mm	軽米	1	153.0	2020年4月	1976年
		大野	1	212.0	2020年4月	1976年
		山形	1	223.5	2020年4月	1978年
		久慈	1	195.5	2020年4月	1976年
		下戸鎖	1	295.0	2020年4月	1979年
		岩泉	1	246.5	2020年4月	1976年
		川井	1	212.5	2020年4月	1978年
		附馬牛	1	187.0	2020年4月	2006年
		大槌	1	300.5	2020年4月	2001年
		山田	1	289.0	2020年4月	1976年
月間日照時間の少ない方から	h	二戸	1	120.6	2020年4月	1988年
		山形	1	112.9	2020年4月	1987年

注)「年1」は通年の極値更新を表す。

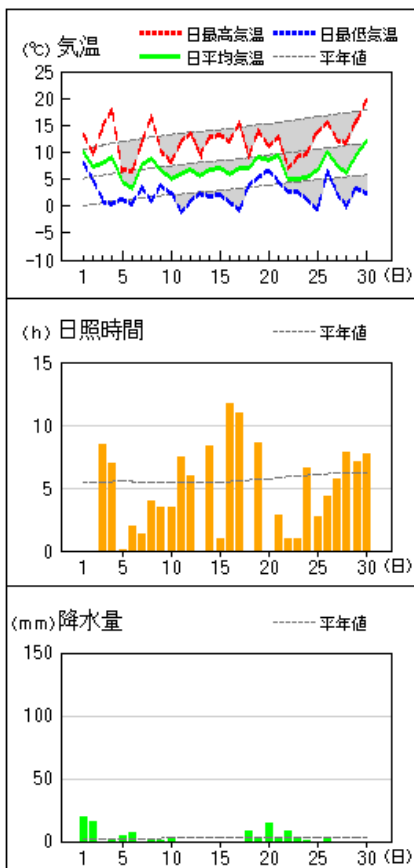
4 気象経過図

アメダス 気象経過図：2020年04月01日-2020年04月30日

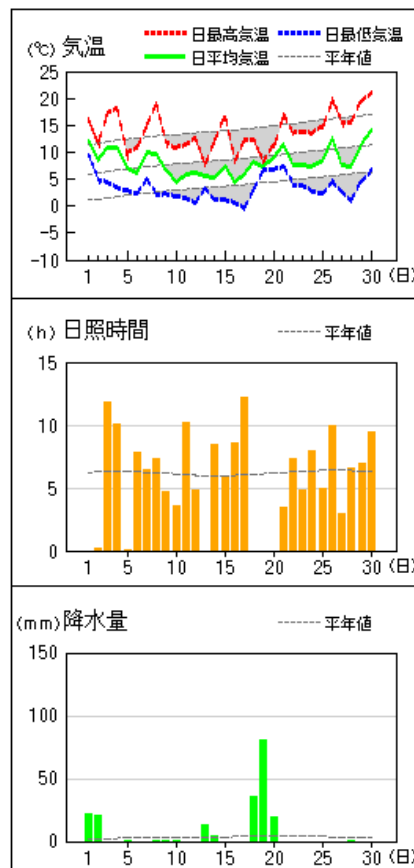
大船渡



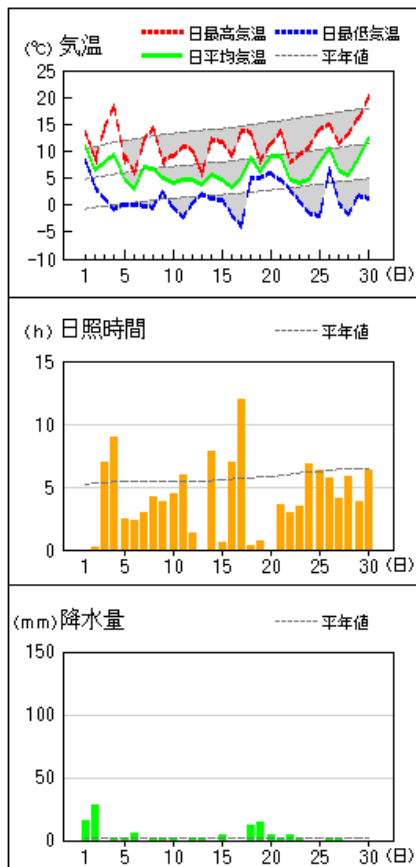
盛岡



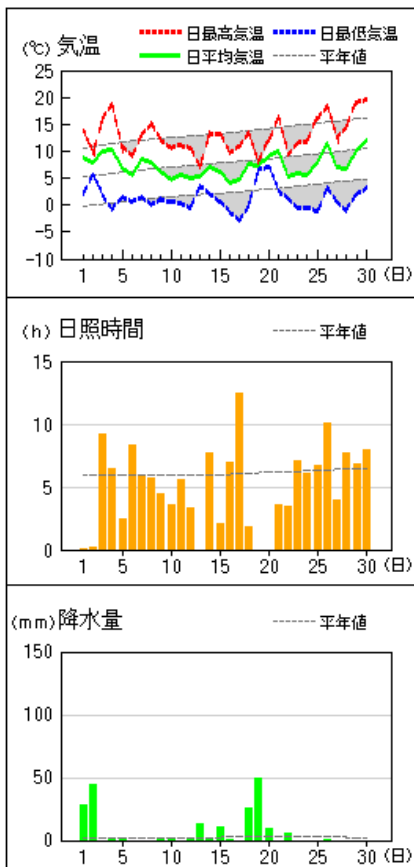
宮古



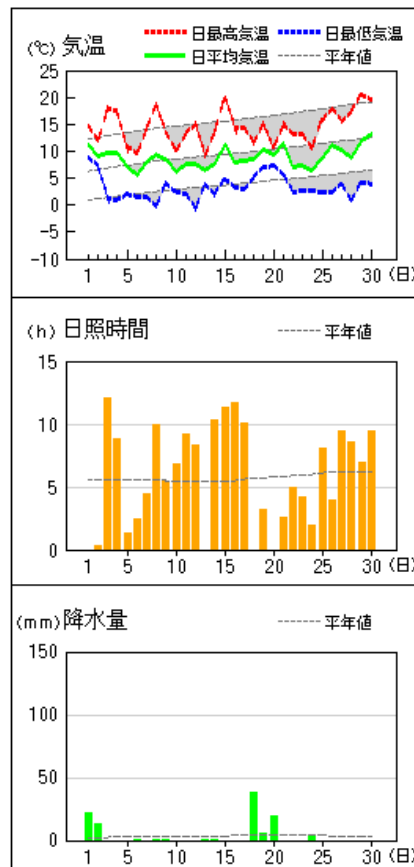
二戸



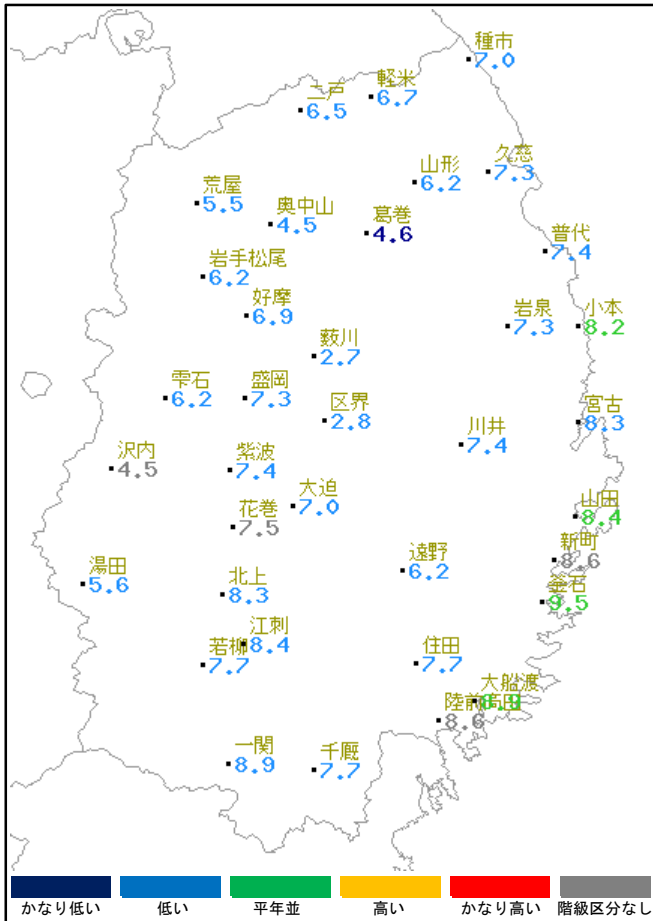
久慈



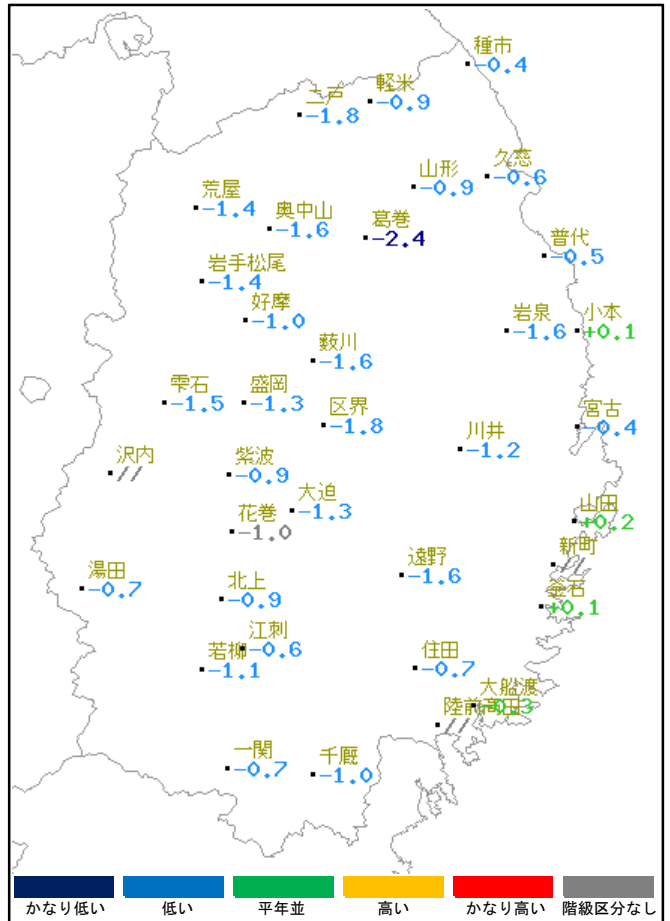
一関



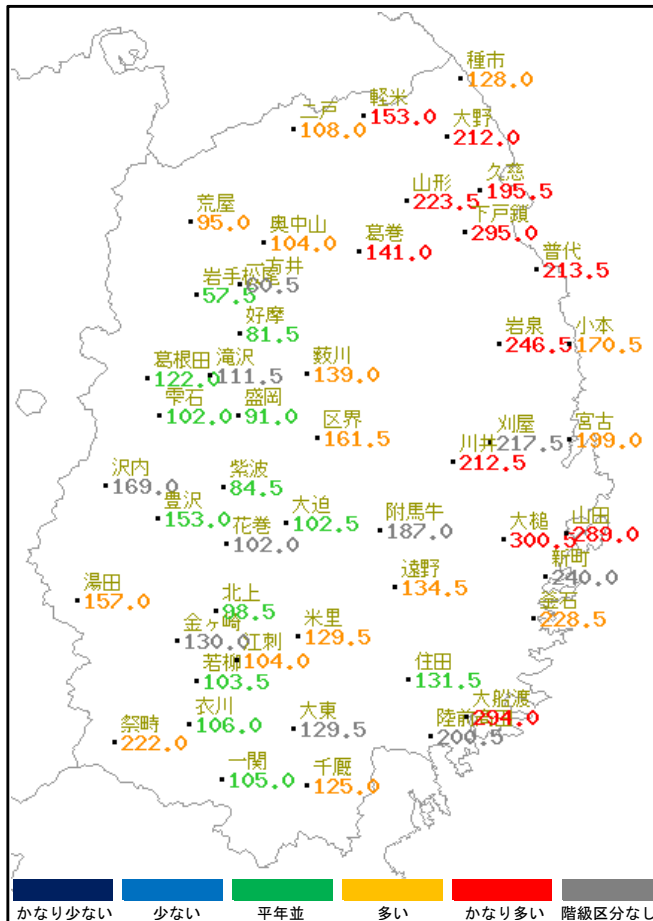
5 気象分布図



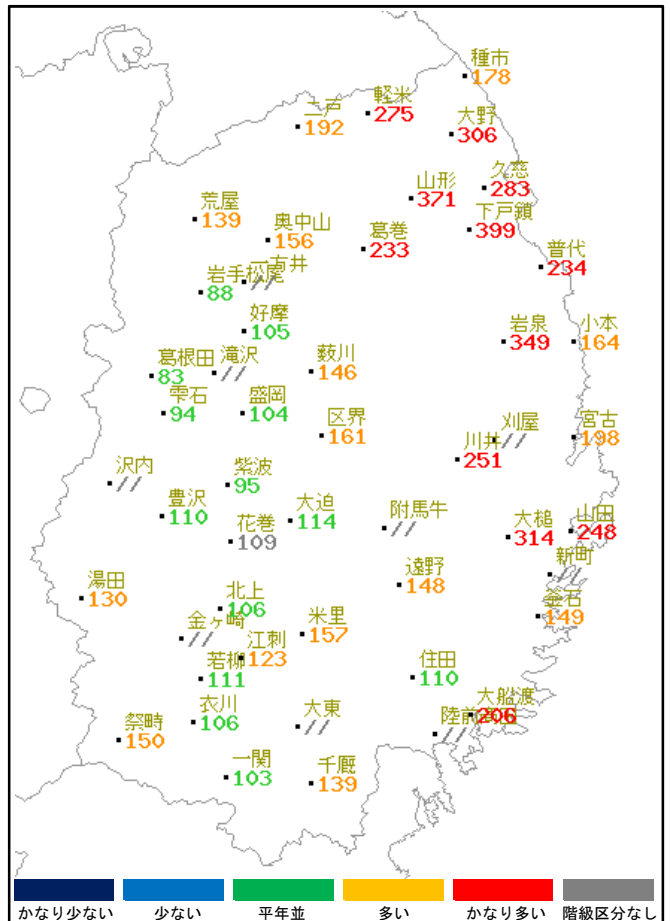
月平均気温実況値 (°C)



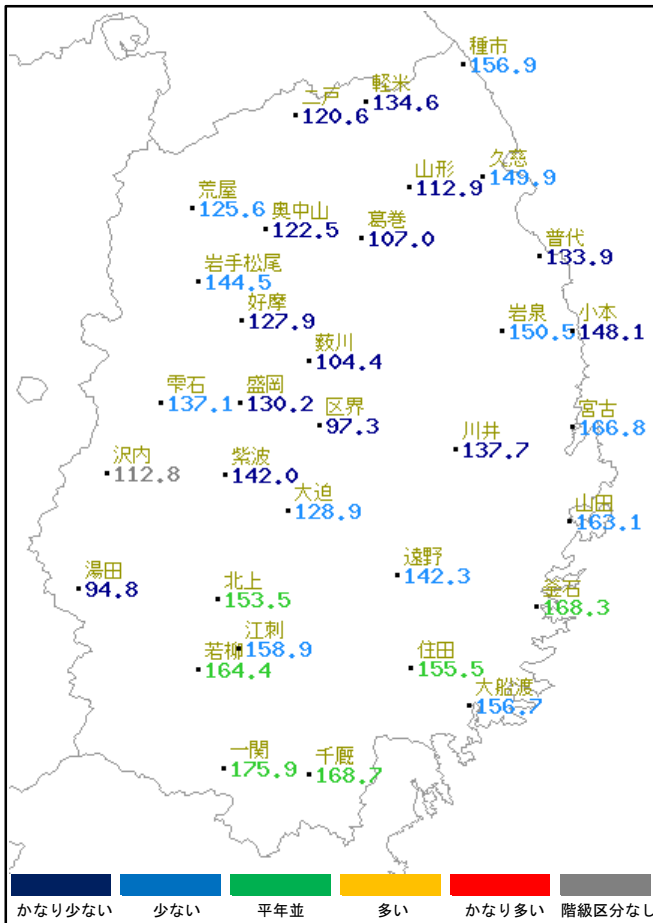
月平均気温平年差 (°C)



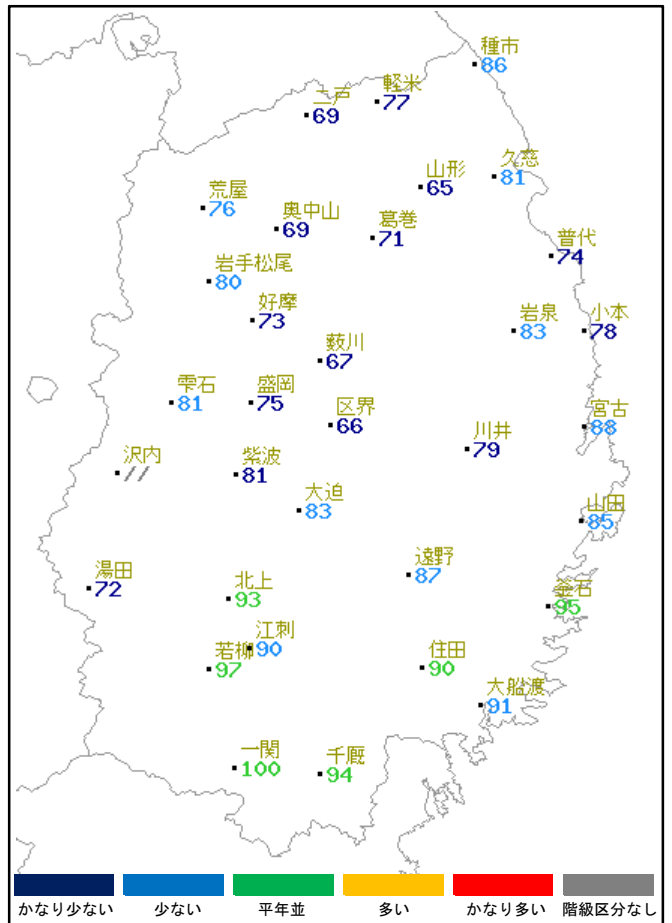
月降水量実況値 (mm)



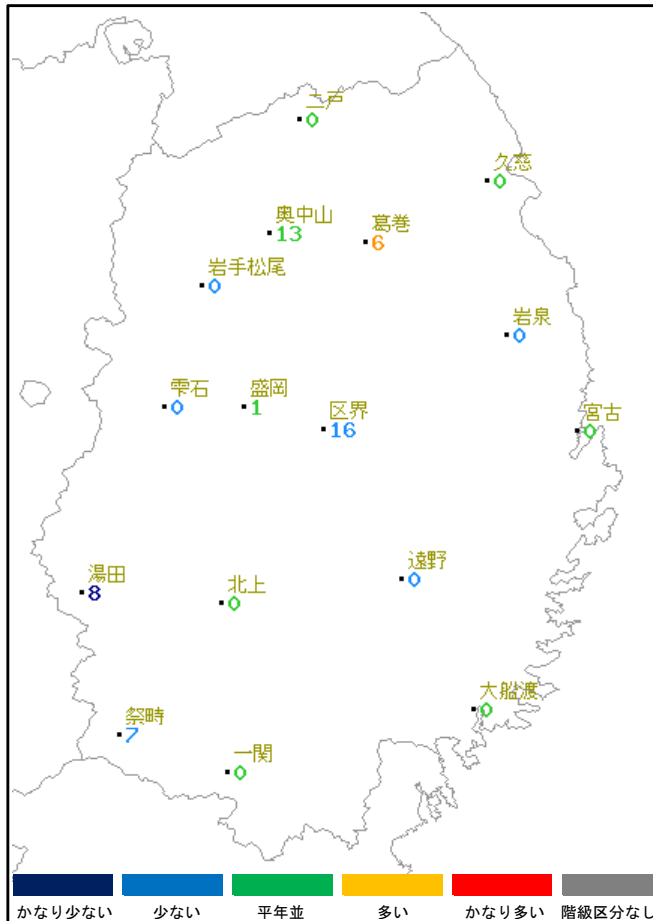
月降水量平年比 (%)



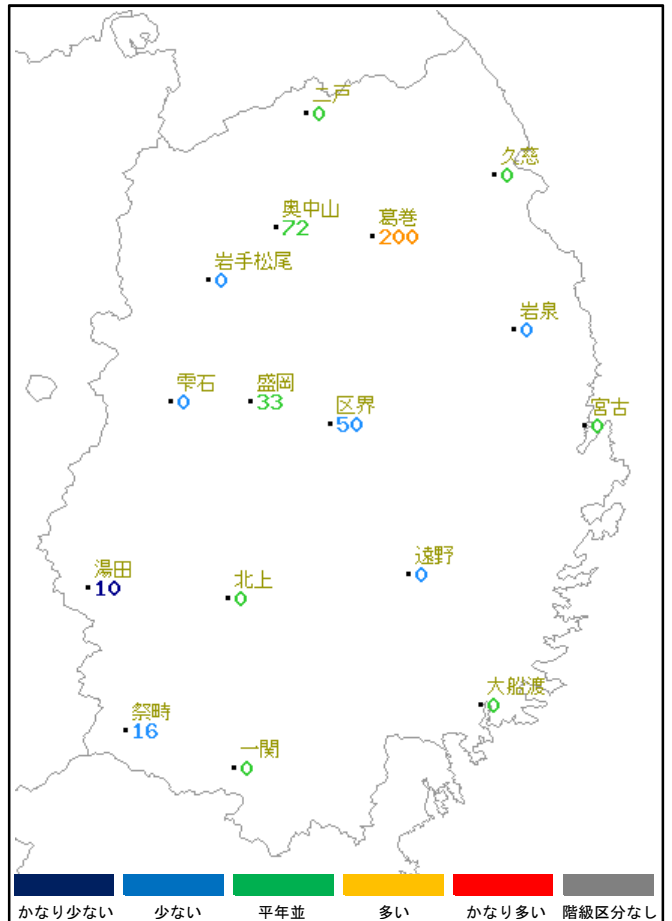
月間日照時間実況値 (h)



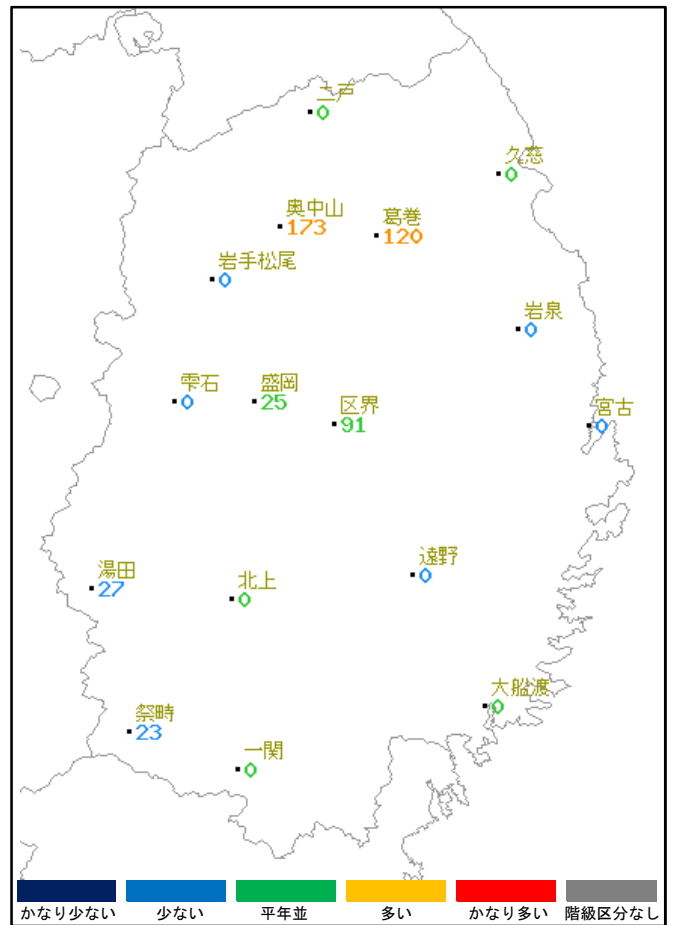
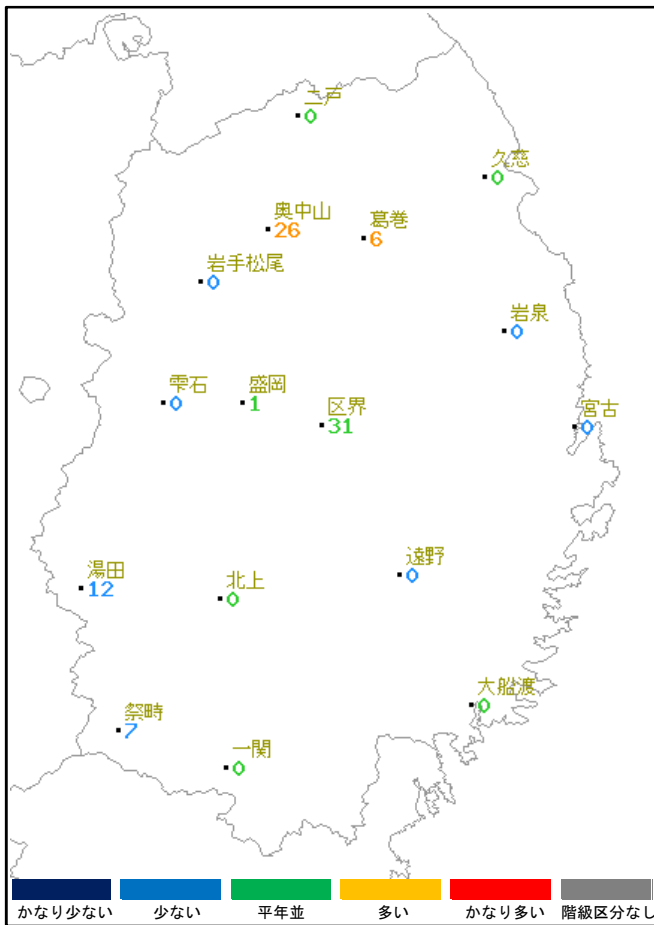
月間日照時間平年比 (%)



月最深積雪実況値 (cm)



月最深積雪平年比 (%)



月積雪差合計実況値 (cm)

月積雪差合計平年比 (%)

記号の意味) : 準正常値] : 資料不足値 × : 資料なし // : 平年値なし
 平年値 : 1981~2010年の平均値 (花巻は2003~2010年)

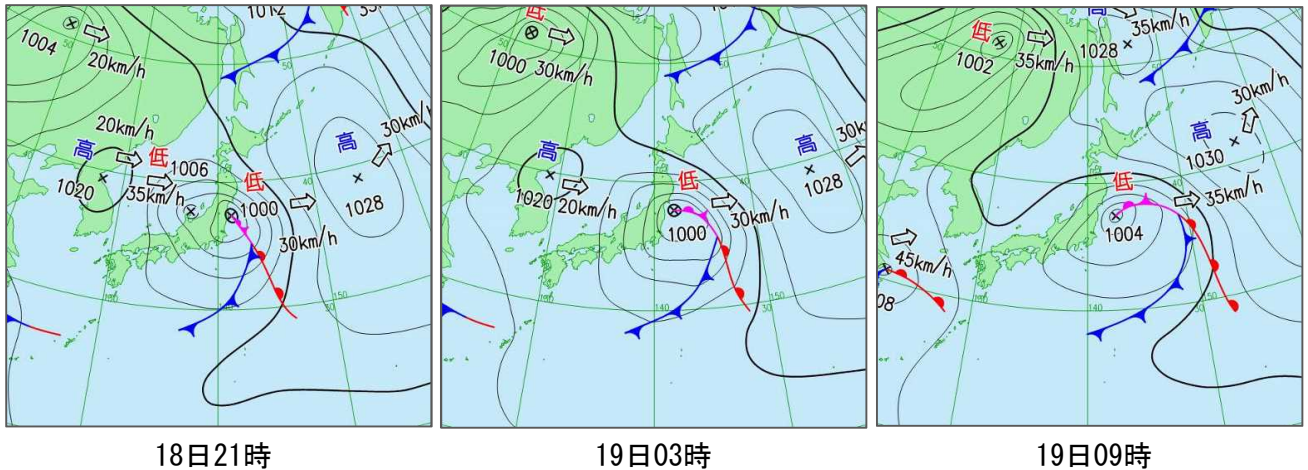
6 その他

○18日～20日の暴風・大雨

18日昼、上空に寒気を伴った低気圧が日本海西部にあつて、18日夜に能登半島付近に進んだのち不明瞭となった。一方、18日昼に、前線を伴った低気圧が東日本の南岸にあつて、発達しながら東北東へ進み、19日朝には三陸沖へ進んだ。この低気圧の接近に伴い気圧の傾きが大きくなり、沿岸では暴風や高波となった。また、低気圧や湿った空気の影響により、沿岸では沿岸南部を中心に大雨となった。

強風により、農業施設の被害や、鉄道の運休・遅延、停電等の被害が発生した。また、高波による道路通行止め、大雨による道路の冠水が発生した。

・地上天気図



・主な地点の最大風速・最大瞬間風速(m/s) (期間:18日～20日)

	最大風速	風向	起日	最大瞬間風速	風向	起日
宮古	12.0m/s	NNE	19日 02時54分	21.5m/s	NNE	19日 04時30分
紫波	12.4m/s	NNW	19日 05時23分	18.6m/s	N	19日 06時04分
花巻	12.9m/s	N	19日 03時53分	18.5m/s	NNW	19日 03時17分
遠野	10.5m/s	ENE	19日 12時54分	18.8m/s	NE	19日 00時46分
新町	9.9m/s	NW	19日 08時12分	24.4m/s	NW	19日 04時00分
陸前高田	8.0m/s	NNE	19日 02時46分	19.8m/s	E	18日 23時47分
大船渡	11.3m/s	NNE	19日 02時10分	25.1m/s	NNE	19日 00時07分
千厩	8.0m/s	ENE	19日 00時17分	20.3m/s	E	18日 23時56分

・主な地点の日最大24時間降水量・日最大48時間降水量(mm) (期間:18日～20日)

日最大24時間降水量			日最大48時間降水量		
観測所名	最大	起日	観測所名	最大	起日
大船渡	206.0	19日 12時30分	大船渡	232.0	20日 14時30分
大槌	193.5	19日 13時20分	大槌	224.5	20日 14時40分
山田	176.5	19日 14時00分	山田	209.5	20日 15時00分
下戸鎖	145.5	19日 16時40分	下戸鎖	172.5	20日 15時40分
新町	140.0	19日 13時40分	新町	171.5	20日 14時50分
釜石	132.5	19日 13時50分	釜石	165.5	20日 15時10分
岩泉	124.5	19日 16時00分	岩泉	149.5	20日 14時50分
陸前高田	118.5	19日 10時00分	陸前高田	144.5	20日 14時50分
刈屋	116.5	19日 15時40分	刈屋	137.5	20日 14時30分
川井	115.0	19日 14時00分	川井	129.5	20日 14時20分
宮古	114.0	19日 14時20分	宮古	133.0	20日 15時10分
山形	100.5	19日 16時40分	山形	111.5	20日 16時20分

各種観測値、統計値や平年値及び季節予報は気象庁ホームページに掲載しています。

【気象資料】 <https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php>

【気象データのダウンロード(CSV)】 <https://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/obsdl/index.php>

【季節予報】 https://www.jma.go.jp/jp/longfcst/102_00.html

【注意事項】

本資料に掲載されている観測値は断り書きがない限り、盛岡は気象官署、宮古・大船渡は特別地域気象観測所、その他の観測所は地域気象観測所の観測値を使用しています。

なお、本資料の著作権は盛岡地方気象台が有しています。掲載されているデータや図表を利用する場合は「盛岡地方気象台の資料に拠った」旨記載して下さい。

また、営利を目的に増刷など行う場合は所定の手続きに拠るものとします。

本資料に関する問い合わせ先

盛岡地方気象台 電話019(622)7870